



The 40th Abilympics

第40回 全国障害者技能競技大会

ガイドブック

全国アビリンピック

with
Remote
Spectators
無観客開催

2020年 11 / 13 金 技能競技 会場下見 ・ 14 土 技能競技 ・ 15 日 成績発表

第40回大会は「無観客」により開催することから、
大会の様子や結果を Web 上で動画配信します。
以下の URL からアクセスしてください！

障害者技能競技大会プロモーション公式ウェブサイト

Abilympics.jp



第58回技能五輪全国大会・第40回全国アビリンピック
愛知県によるLIVE配信ポータルサイトはコチラから！

gorinabi2020.jp

右記マークは音声コードです。読み取り専用機械に入れるか、スマートフォンでアプリ「Uni-VoiceBL」をダウンロードしてコードの読み取りを行ってください。文字を見たり読んだりすることが難しい方でも、紙に書いてある情報を得ることができます。



全国障害者技能競技大会

愛称:
アビリンピック

Name 名称

大会の正式な名称は「全国障害者技能競技大会」ですが、親しみやすいものとするため、愛称として「アビリンピック」を使っています。「アビリンピック」(ABILYMPICS)は、「アビリティ」(ABILITY:能力)と「オリンピック」(OLYMPICS)を合わせたものです。

ABILYMPICS

Goal 目的

本大会は、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合うことを通じて、職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の障害者雇用に対する理解を深め、その雇用を促進することを目的として開催しています。



Mark シンボルマーク

大会を象徴するシンボルマークは、故岡本太郎氏にお願いして作っていただいたものです。月桂樹の葉と人間を形どったこのシンボルマークは、強く自分を切り開いてゆく人間像を表しています。



次回のアビリンピック

第41回大会 (東京都)	開催期間		開催場所	
	2021年 12月17日(金)~20日(月)(予定)		東京国際展示場(東京ビッグサイト) (東京都江東区有明)	
	スローガン	シンボルマーク	マスコットキャラクター	
	東京に 光その技 開く夢	 Tokyo技能五輪・ アビリンピック2021	 愛称 わざねこ	

アビリンピックの歴史

全国障害者技能競技大会(以下「大会」という。)は、昭和47年11月に、当時の社団法人障害者雇用促進協会(現在の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)が、「全国障害者技能競技大会」の名称で、当時の雇用促進事業団中央技能開発センター(現在の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター千葉)において第1回大会が開催されました。

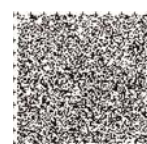
その後、昭和51年の身体障害者雇用促進法(昭和62年の法改正により「障害者の雇用の促進等に関する法律」と名称が改められました。以下「法」という。)の改正に伴い、新たに発足した身体障害者雇用促進協会(昭和63年の法改正に伴い、「日本障害者雇用促進協会」に改組。いずれも現在の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)の事業として明記されるとともに、その名称が「全国身体障害者技能競技大会」と変更(第6回大会)されました。

さらに、平成9年の法改正により知的障害者が雇用義務化されたことに伴い、大会においても知的障害者が参加できることとなり、名称が「全国障害者技能競技大会」と改められました。

そして、平成18年の法改正により大会が法に明記されるとともに、精神障害者が障害者実雇用率の算定対象になったことに伴い、大会においても精神障害者が参加出来ることとなりました。

大会は、第1回大会から第9回大会までは毎年度開催されてきたが、昭和56年に日本(東京)で第1回国際アビリンピックが開催されて以降、原則として国際アビリンピックが開催される年度を除き、開催することとなりました。

第1回大会 1972年	皇太子・両妃殿下による御視察 大会標語『身につける技能があかるい明日をよぶ』 
第2回大会 1973年	予選を兼ねて北海道、大阪府、島根県などで地方大会を開催
第3回大会 1974年	技能検定の実務試験免除に係る技能証交付を開始
第4回大会 1975年	44都道府県から16種目の競技に170名の選手が参加
第5回大会 1976年	「大会報告会」において、第1回大会以来の競技委員21名に感謝状贈呈
第6回大会 1977年	「アビリンピックによせて」という歌が作成され、交歓会で披露
第7回大会 1978年	開会式において初の試みである打ち上げ花火の実施、10府県で地方大会を開催 
第8回大会 1979年	盲導犬を伴った選手が初めてアビリンピックに参加、大会の記録映画がつくられた
第9回大会 1980年	1981年の第1回国際アビリンピックの選考会を兼ねて開催、第1から8回大会の金賞受賞者を招聘
第10回大会 1982年	新種目として「日本語ワードプロセッサ」「パーソナルコンピュータ」が追加



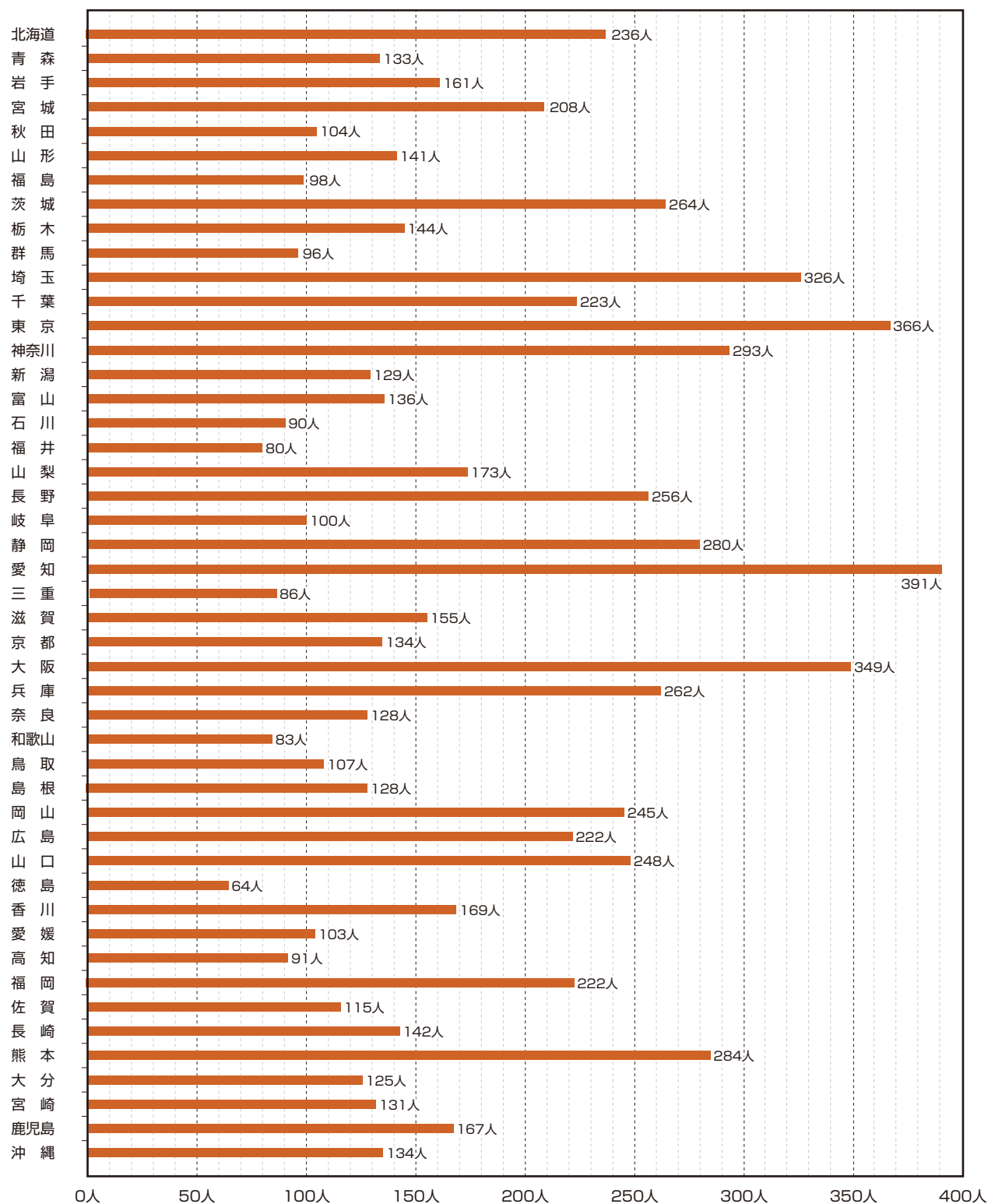
アビリンピックの歴史

第11回大会 1983年	新種目として「義肢」が追加、全国職業訓練校作品展示会で金賞作品等を展示	
第12回大会 1984年	新種目として「グラフィックデザイン」を追加	
第13回大会 1986年	大会スローガン『障害にくじけぬ気力 高めよ技能』、「電子機器組立」種目の復活	
第14回大会 1987年	初開催となる「障害者職業能力開発展」において肢体不自由者用改造自動車を展示	
第15回大会 1988年	4月から「障害者の雇用の促進等に関する法律」が施行 17職種に130名の選手が参加	
第16回大会 1989年	新種目として「日本語ワード・プロセッサー視覚障害者部門」等の4種目を追加	
第17回大会 1990年	第3回国際アビリンピック開催地である香港より第3回国際アビリンピック事務局長が視察のため来日、 17職種19部門に145名の選手が参加	
第18回大会 1992年	15種目17部門の競技に149名の選手が参加	
第19回大会 1993年	1993年から「アジア太平洋障害者の10年」がスタート 14種目16部門の競技に127名の選手が参加	
第20回大会 1994年	第20回大会を記念し、労働大臣等から永年大会に協力 いただいた団体、企業等に感謝状の贈呈を実施 16種目18部門に152名の選手が参加	
第21回大会 1996年	新種目「電算写植」「CAD製図」を実施 障害者と健常者が相互に協力して行う生活余暇技能種目を試行的に実施	
第22回大会 1997年	大会名称が「全国障害者技能競技大会」となり、知的障害者も大会へ参加	
		
第23回大会 1998年	新種目「DTP」「歯科技工」を実施	
第24回大会 1999年	知的障害者を対象とする新種目「縫製」「木工」を実施	
第25回大会 2001年	「ワード・プロセッサ」種目において英文作成課題を追加して実施	
第26回大会 2002年	熊本大会：初の地方都市開催として技能五輪と同時期に実施 障害者の雇用促進等に関する啓発効果を高めるため「障害者ワークフェア」を開催	

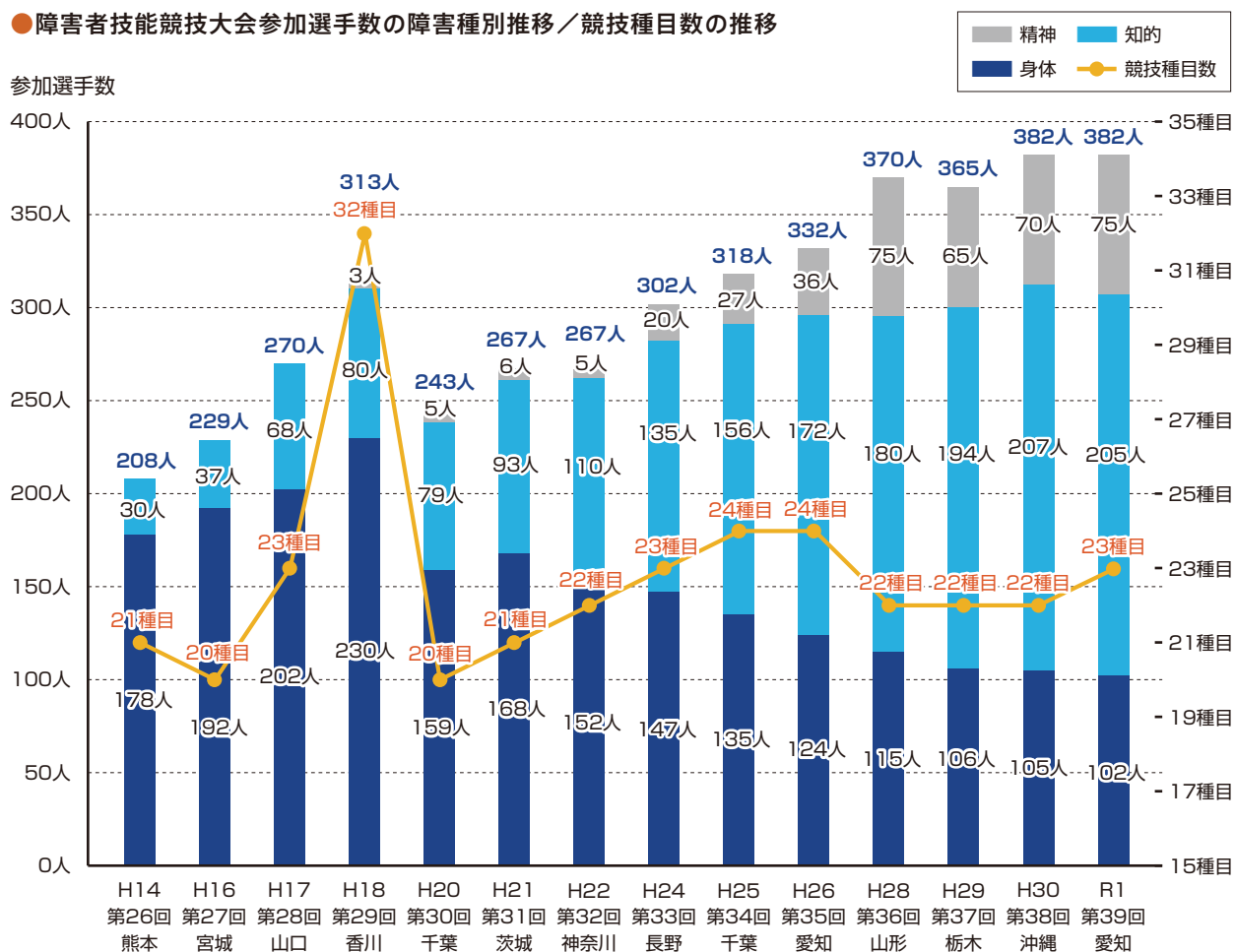
第27回大会 2004年	宮城大会:新種目「パソコン組立」「コンピュータプログラミング」「精密板金」を実施
第28回大会 2005年	山口大会:史上初めて技能五輪全国大会と同時開催 新種目「写真撮影」「フラワーアレンジメント」「パソコンデータ入力(知的障害者に限る)」を実施
第29回大会 2006年	香川大会:第7回国際アビリンピック(日本/静岡)の選考会を兼ねて開催 新種目「機械組立(自転車組立)」「ポスターデザイン」等を含め32競技種目を実施
第30回大会 2008年	千葉大会:第30回大会を記念し、シンポジウムや国際アビリンピックメダリストとの交流等を実施 開会式では、東京ディズニーリゾートアンバサダー&ミッキーがサプライズ出演
第31回大会 2009年	茨城大会:天皇陛下御在位20年記念大会として開催 「ビルクリーニング」を正式な競技種目として実施
第32回大会 2010年	神奈川大会:第8回国際アビリンピック(大韓民国/ソウル)の選考会を兼ねて開催 「製品パッキング」を正式な競技種目として実施
第33回大会 2012年	長野大会:「オフィスアシスタント」を正式な競技種目として実施
	
第34回大会 2013年	技能五輪全国大会と同時開催 第26回大会以来となる「表計算」種目の復活
第35回大会 2014年	愛知大会:第9回国際アビリンピック(フランス/ボルドー)の選考会を兼ねて開催 国際アビリンピック紹介コーナーを設置し、目的や歴史などをパネル展として実施
第36回大会 2016年	22競技種目を実施するとともに、技能デモンストレーションとして「クリーニング」と「ケーキデコレーション」を実施 
第37回大会 2017年	栃木大会:新たな取り組みとして、競技紹介をパネル式からデジタルサイネージ式へ変更
第38回大会 2018年	沖縄大会:開閉会式は屋外で実施 山口大会以来の技能五輪全国大会との同時開催 デモンストレーション職種として「ネイル施術」を実施
第39回大会 2019年	愛知大会:天皇陛下御即位記念として開催 「ネイル施術」を正式な競技種目として実施
第40回大会 2020年	第10回国際アビリンピック(ロシア/モスクワ)の選考会を兼ねて開催 新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じ無観客で開催 第29回大会以来となる「写真撮影」種目の復活 第35回大会以来となる「パソコン組立」種目の復活

統計資料

●障害者技能競技大会参加選手数の累計(第1回大会～第39回大会／都道府県別)



●障害者技能競技大会参加選手数の障害種別推移／競技種目数の推移



アビリンピックの競技種目は、産業・技術の変化や、障害のある方々の雇用・就業動向等を踏まえて決めており、第1回大会から延べ62種目の技能競技を実施してきました。地方都市で開催することとなった第26回大会以降は、平成19年に静岡県で開催された第7回国際アビリンピックへの選手選考を兼ねた第29回大会を除き、平均22種目を実施しています。

一方、選手はすべての都道府県から参加があり、第1回大会から第39回大会までの参加選手数は延べ8300人を超えます。大会毎の参加選手数は概ね増加する傾向にあり、第39回大会で過去最多に並ぶ382人を記録しています。また、障害種別で見ると、知的障害のある選手参加が増えており、第35回大会以降、全体の半分以上を占めています。



国際アビリンピック

国際アビリンピックについて

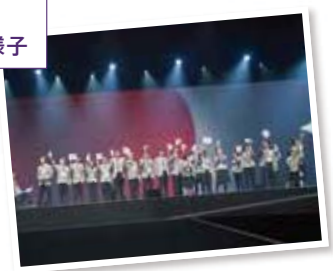
国際アビリンピックは、1981年(昭和56年)の国際障害者年を記念し、当時の皇太子殿下を名誉総裁に推戴し、日本(東京)で第1回大会が開催されました。以来、コロンビア、香港、オーストラリア、チェコ、インド、日本(静岡)、韓国、フランスと、おおむね4年に1度開催されています。

2016年(平成28年)3月に、フランス(ボルドー)で開催された第9回大会では、48種目にわたる技能競技が行われ、日本から参加した31名の選手のうち、金賞を2名、銀賞を3名、銅賞を5名が受賞しました。

国際アビリンピック開催状況

大会回数	開催時期	開催国・地域	参加国・地域	参加者数	日本からの参加者数	日本選手数
第1回大会	1981年 10月	日本(東京)	56	841名	171名	103名
第2回大会	1985年 10月	コロンビア(ボゴタ)	54	987名	33名	14名
第3回大会	1991年 8月	香港	83	2,000名	126名	62名
第4回大会	1995年 9月	オーストラリア(パース)	32	1,000名	100名	42名
第5回大会	2000年 8月	チェコ(プラハ)	29	1,137名	89名	36名
第6回大会	2003年 11月	インド(ニューデリー)	33	1,000名	58名	25名
第7回大会	2007年 11月	日本(静岡)	34	910名	174名	93名
第8回大会	2011年 9月	韓国(ソウル)	52	1,533名	97名	31名
第9回大会	2016年 3月	フランス(ボルドー)	31	1,300名	104名	31名

第9回大会
(フランス)の様子



次回の国際アビリンピック

第10回大会	開催期間	開催場所
	2021年 5月26日～29日	ロシア連邦 (モスクワ市)

「第10回国際アビリンピック」日本選手派遣職業技能競技種目等一覧

NO.	「第10回国際アビリンピック」日本選手派遣職業技能競技種目(※1)		左記種目に類似する「第40回全国障害者技能競技大会」技能競技種目
	種目名	競技概要	直近4大会(※2)の金賞受賞者を招聘(※3)する「第40回全国障害者技能競技大会」技能競技種目
1	洋裁(応用) Dress making (Advanced Course)	与えられた材料を用いて、配付された型紙に基づき婦人服を製作する。	洋裁(101)
2	家具(応用) Cabinet making (Advanced Course)	自ら図面を作成し、当該図面に従い工具を使用してテーブルを製作する。	家具(102)
3	ポスターデザイン Poster Design	CGソフトを使用して、文字やイラストを含むカラーポスターをデザインする。	DTP(103)
4	機械CAD Engineering design (CAD)	測定器を使用して実物サンプルの手書きスケッチをし、CADソフトを使用して部品及び当該部品を含む製品の3次元モデルを作成する。また、当該製品の組立方法を示す分解図、その動きを表すアニメーションと具体的なイメージを示すプレゼン資料を作成する。	機械CAD(104)
5	電子機器組立・テスト Electronic Assembly	自ら設計した上で発電用電子機器を組み立てる。当該電子機器について電子測定等を行い、欠陥の有無(動作が正常であること)を確認する。	電子機器組立(106)
6	歯科技工 Dental Technician	上顎との噛み合わせを十分考慮して、歯の無い下顎に人工歯を植え付け、総義歯による下顎の模型を製作する。	歯科技工(108)
7	英文ワープロ Word Processing (English)	マイクロソフトワードを使用して、与えられたサンプルに基づき英文文書を作成する。	ワード・プロセッサ(109)
8	データベース管理 Database Administration	マイクロソフトアクセスを使用して、同ソフトの各種機能(テーブル、クエリ、フォーム、レポート)を駆使して所要のデータを入力し、データベースを作成する。	データベース(110)
9	ホームページ作成 Creating Web Pages	各自が作成した基本となるWebページ(基本的レイアウト)に、与えられたテーマに基づき必要な加工・装飾を行い、アップグレードされたホームページを作成する。	ホームページ(111)
10	フラワーアレンジメント Floral Arrangement	与えられたテーマに基づき、専門的な道具を使用して、生花(切り花)、鉢植植物及び装飾的な材料を用いて自由にフラワーアレンジメントを作成する。	フラワーアレンジメント(112)
11	産業用ロボット Industrial robotics	産業用ロボットに組立、溶接及びコーティング処理を行わせるためのプログラムを作成し、当該プログラムどおりに産業用ロボットを作動させる。	コンピュータプログラミング(113)
12	クリーニングサービス Cleaning Services	専門的な清掃用具、機器及び洗剤を使用して、床(水平面)と窓(垂直面)の清掃を行う。	ビルクリーニング(114)
13	ネイリスト Manicurist	専門的な機器と材料を使用して、コーティング処理を行った上で、衛生的でデザイン性の高いネイル施術を行う。	ネイル施術(119)
14	写真撮影 -屋外- Photography Outdoor	与えられたテーマに基づき、デジタルカメラを使用して、大会(第10回国際アビリンピック)の様態を撮影し、プリントアウトする。	写真撮影(120) 新規種目
15	コンピュータ組立 Computer Assembly	与えられたPCを不具合箇所を見極めつつ解体し、再利用可能な部品と新品の部品とで改めてPCを組み立て、その動作を確認する。	パソコン組立(121) 新規種目
16	洋裁(基礎) Dress making (Basic Course)	予め裁断された生地を用いて、ブラウスを製作する。	縫製(124)
17	家具(基礎) Cabinet making (Basic Course)	自ら図面を作成し、当該図面に従い工具を使用して組立式の窓枠を製作する。	木工(125)

※1:各種目原則2名の代表選手を派遣する想定です。

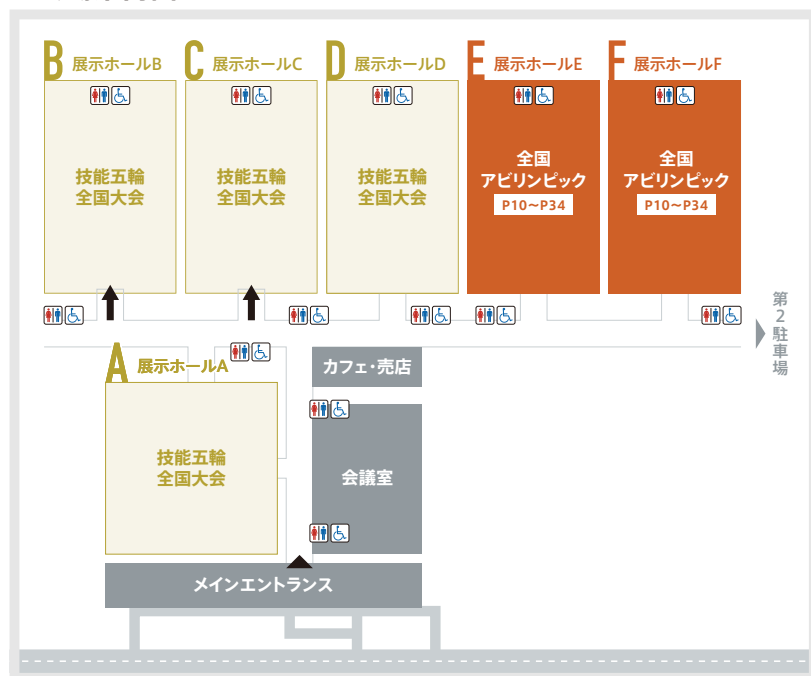
※2:第36回から第39回までの全国障害者技能競技大会(平成28年山形大会、平成29年栃木大会、平成30年沖縄大会及び令和元年愛知大会)をいいます。

※3:第40回全国障害者技能競技大会における新規種目を除きます。



会場案内図・種目別競技時間

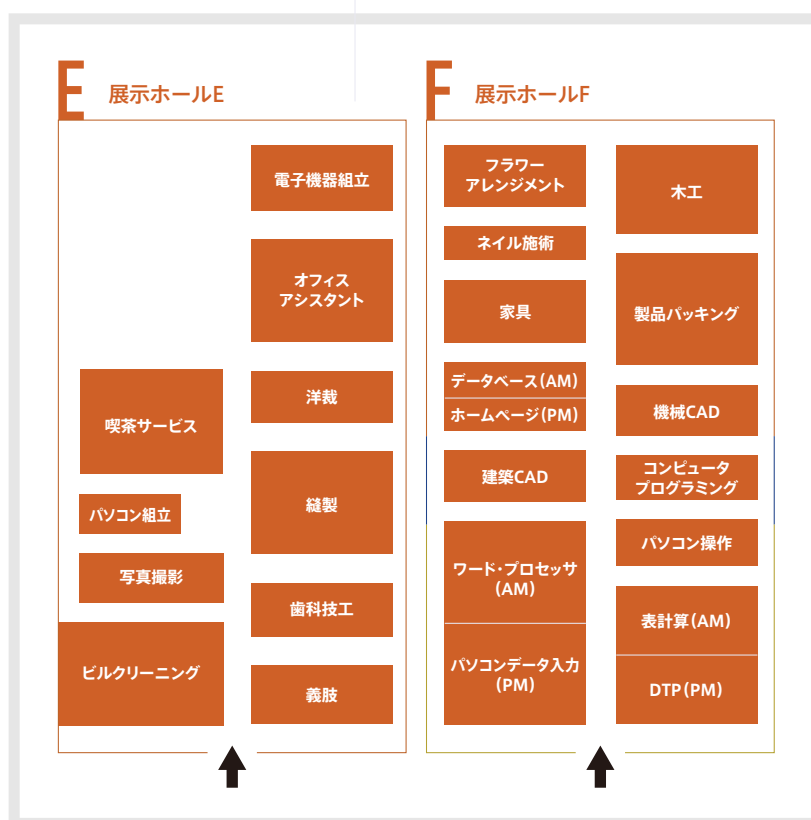
●会場案内図



●競技時間

P10	洋裁	9:00-16:00	P11	家具	9:00-16:00
P12	DTP	13:30-16:45	P13	機械CAD	9:30-12:40
P14	建築CAD	13:00-16:30	P15	電子機器組立	9:00-14:30
P16	義肢	10:00-15:45	P17	歯科技工	9:00-15:00
P18	ワード・プロセッサ	9:00-12:00	P19	データベース	9:00-12:00
P20	ホームページ	13:30-16:30	P21	フラワーアレンジメント	13:00-17:00
P22	コンピュータプログラミング	9:00-16:00	P23	ビルクリーニング	9:00-16:00
P24	製品パッキング	11:30-14:55	P25	喫茶サービス	9:20-16:10
P26	オフィスアシスタント	11:00-13:00	P27	表計算	9:30-10:45
P28	ネイル施術	13:00-16:00	P29	写真撮影	10:00-15:00
P30	パソコン組立	10:00-15:00	P31	パソコン操作	11:00-12:40
P32	パソコンデータ入力	13:45-16:15	P33	縫製	10:00-15:00
P34	木工	9:00-16:00			

●競技会場案内図



開会式・競技・
成績発表の
ライブ配信は
コチラ！



技能競技・参加者名簿

洋裁

競技時間

9:00-16:00

競技概要

競技課題は、薄手ウールを使ったオーダー仕立ての「オーバーブラウス」を製作するもので、競技時間は6時間です。荒断ちをした布地を裁断し、芯貼り、印づけ、本縫い(ミシン、アイロン、ロックミシン)の順に作業を進めます。接着芯をしっかりと貼ることや、前身頃丈の長さや袖つけ、衿つけが左右対称であることが重要です。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

オーバーブラウスは上着の代わりに羽織ることもあるので、見た目にも美しい仕上がりが求められます。シルエットが美しく仕上がっているか、袖や衿がきれいにつけているか、ポケットが正しい位置についているか、ボタンとボタンホール(手かがり)が正しくきれいにつけられているか、袖口、裾、見返しのまつりが表にひびいていないか、オーダー仕立てのソフトな仕上がりになっているか、などがポイントです。

●参加者選手 5名

NO.	氏名	都道府県名
1	藤澤 勇慈	東京都
2	岡田 雪菜	愛知県
3	首藤 悦子	大分県

NO.	氏名	都道府県名
4	小湊 望	鹿児島県
5	森川 琴美	鹿児島県

●招聘選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	穴水 洋美	山梨県

NO.	氏名	都道府県名
2	山田 美里	愛媛県

障害者雇用 プチ情報

障害者のための
国際シンボルマーク

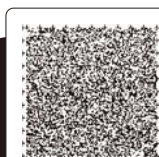


障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。マークの使用については国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。駐車場などでこのマークを見かけた場合には、障害者の利用への配慮について、御理解、御協力をお願いします。

※このマークは「すべての障害者を対象」としたものです。特に車椅子を利用する障害者を限定し、使用されるものではありません。

<マークに関する問い合わせ先>

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会 TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523



技能競技・参加者名簿

家具

競技時間

9:00-16:00

競技概要

競技課題は、「花台」の製作で、競技時間は5時間30分(6時間打ち切り)です。手工具や木工機械を駆使して、家具製作に必須である「板と板の接合」や「角材と角材の接合」の加工などを行い、正確で見栄えのよい作品をつくります。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

課題の花台は正面から見ると左右の脚が平行ですが、側面からみると前脚が下側に向かって広がり、台形の形状になっています。このため、前脚には、一定の角度をつけることが必要となりますが、その正確さが重要になります。脚が傾いたり、4本の脚がねじれたりしないよう、接合部分の加工が正確にできるかどうかポイントになります。

●参加者選手 4名

NO.	氏名	都道府県名
1	伊藤 俊貴	愛知県
2	城間 羽夏	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
3	福川 廉太郎	愛知県
4	高林 葵	沖縄県

障害者雇用 プチ情報

盲人のための
国際シンボルマーク



世界盲人連合で1984年に制定された盲人のための世界共通のマークです。視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。信号機や国際点字郵便物・書籍などで身近に見かけるマークです。このマークを見かけた場合には、視覚障害者の利用への配慮について、御理解、御協力ををお願いします。

<マークに関する問い合わせ先>
社会福祉法人日本盲人福祉委員会 TEL:03-5291-7885

競技概要

競技課題は、昨今の感染症の影響で「周囲に誤解されるので、せきやくしゃみがしづらい」という花粉症患者の方に配布を予定している「花粉症ストラップ」のデザインを一点提案し、その利用を促進するためのポスター・広告物の制作で、競技時間は3時間です。この広告を見た人が、パッと見てこのアイテムの趣旨を理解し協力したくなる魅力ある作品を作ります。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

同じ文字や写真を使っても、レイアウトや文字の組み方で見たときの印象・期待は大きく変わります。また多くの人々を惹きつけるものをつくるには、アイデアや想像力も重要です。DTPでは、プランニングする力や、想像力に加え、メインタイトルやサブコピー、色彩やレイアウト、フォントや印刷特性などオールマイティな知識が求められます。このため競技ではこれらの感性、技能、知識を駆使して、いかに効果的な作品をつくることができるかがポイントとなります。

●参加者選手 15名

NO.	氏名	都道府県名
1	遠藤 遥	岩手県
2	井上 篤	宮城県
3	佐藤 恵美	山形県
4	工藤 拓哉	埼玉県
5	齋藤 祐介	千葉県
6	大堀 寛人	東京都
7	橋本 潤子	神奈川県
8	大日方 貴昭	長野県

NO.	氏名	都道府県名
9	加藤 あすみ	静岡県
10	門脇 浩克	滋賀県
11	宮崎 菜摘	大阪府
12	伊藤 まどか	広島県
13	高橋 卓哉	山口県
14	東村 恵子	高知県
15	藤井 翔太	福岡県

●招聘選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	海藤 航貴	山形県

NO.	氏名	都道府県名
2	山田 風香	神奈川県

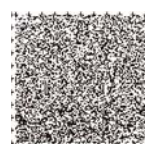
第39回大会
金賞受賞者の
感想山形県
海藤 航貴

全国アビリンピックへの出場は今回の愛知大会が4回目となります。グラフィックデザインの仕事に携わり、勤めていた会社から出場を勧められたのがきっかけでした。これまでの成績は第37回栃木大会で銀賞を受賞しましたが、課題に苦戦をしたり、ミスをしてしまう等、金賞受賞が出来ずにいました。

その後職場が変わり、環境の変化の中で一度はアビリンピック出場を辞めようと思った時期もありましたが、これまで応援して下さいました人たちに金賞受賞という形で恩返しをしたいという想いから一念発起し今大会へ臨みました。

今回の課題は中部国際空港セントレアのPRポスターとロゴ制作というオーソドックスなテーマではありましたが、キャッチコピーやサブコピーを自分で提案するというDTPの枠にとられない自由度の高い課題だったと思います。ポスターという課題を知ったときからメインになるビジュアルを魅せることが一番だと考え、飛行機をメインにレイアウトや全体的なデザインを制作しました。当日提供された文字が予想より多かったものの、写真をメインに文字を処理出来たことも金賞受賞に繋がった要因の一つだと思います。

以前は自分の種目と向き合うことで精一杯でしたが、競技を通じてできた同じ山形県選手団の仲間を応援する場面もありました。アビリンピックを通して多くの気づきや成長する機会を与えて頂いたと感じています。これまで応援して下さいました沢山の皆さんに心より感謝を申し上げます。



技能競技・参加者名簿

機械CAD

競技時間

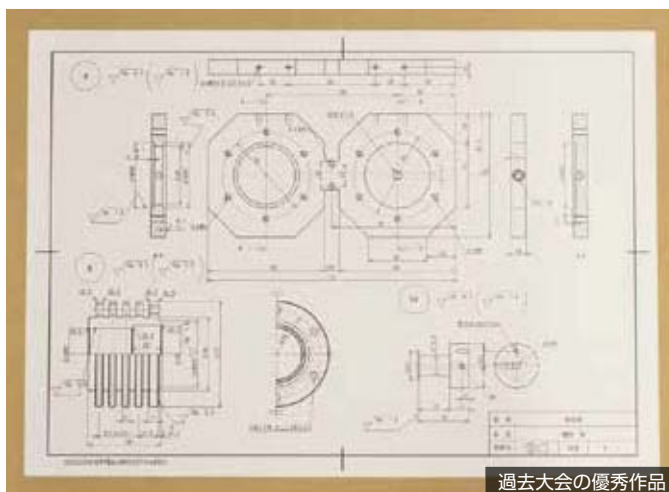
9:30-12:40

競技概要

競技課題は、コンピュータ支援設計ツール(Computer Aided Design:キャド)を用いて、「ロボットハンド」の「部品図と組立図」、「軸測投影法による組立図と立体分解図」を作製するもので、競技時間は3時間10分です。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

この競技では3次元CADツールを使用します。CAD機能を駆使しながら時間内に正確な図面を完成させることがポイントです。その際には、指示事項をしっかりと把握できること、課題図面を図読して正しく図形が描けること、設計の際に意図された事項の寸法記入法、幾何交差、表面性状などを規格に沿って記入できること、課題の機能を理解してモデリングができることなどが要求されます。

参加者選手 6名

NO.	氏名	都道府県名
1	木村 信隆	千葉県
2	石掛 孝志	神奈川県
3	森田 直子	神奈川県

NO.	氏名	都道府県名
4	植村 晃	愛知県
5	綱澤 槇太郎	岡山県
6	岡本 和大	広島県

招聘選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	篠 孝忠	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
2	村野 太一	愛媛県

障害者雇用 プチ情報

身体障害者標識
(身体障害者マーク)



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、努力義務となっています。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。

<マークに関する問い合わせ先>

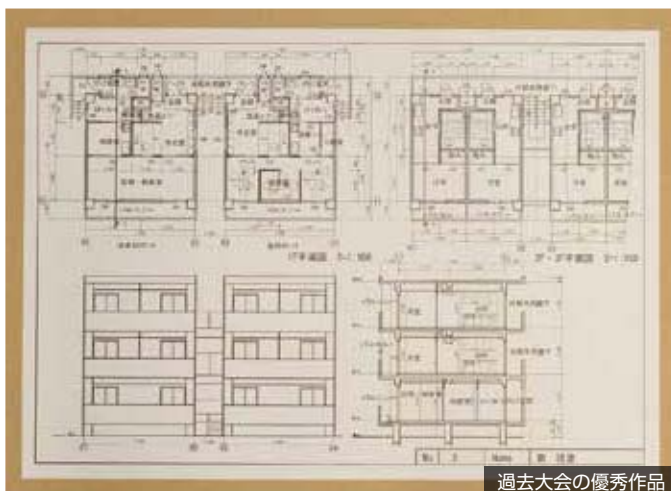
警察庁交通局交通企画課 TEL:03-3581-0141(代)

競技概要

競技課題は、コンピュータ支援設計ツール(Computer Aided Design:キャド)を用いて、「鉄筋コンクリート造3階建てビルの図面」を作成するもので、競技時間は3時間30分です。建物の設計者が描いたスケッチや構造の情報を理解し、CADソフトを用いて建築基本設計図を作製する作業の正確さと速さを競います。コンピュータと建築CADソフトウェアに関する知識と操作技術、建築図面の読解力と製図規則に関する知識が必要です。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

この競技のポイントは3つあります。1つ目は、選手が建築と製図規則の知識を統合し複数の資料内容を1枚の図面にまとめること、2つ目は建築CADの機能を生かし作業を行うことで、作業時間を短縮すること、3つ目は各階平面図と断面図、資料を基に南立図面を書き上げることです。選手は建築の知識、建築CADの知識と操作技術、美的感覚など複数の能力を駆使して作業します。

参加者選手 7名

NO.	氏名	都道府県名
1	戸井 恒介	栃木県
2	佐藤 康太郎	東京都
3	服部 早央里	東京都
4	天野 寛隆	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
5	加賀 啓一	愛知県
6	福田 聡	愛知県
7	金城 昌昭	沖縄県

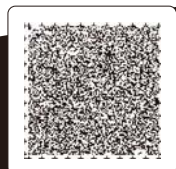
障害者雇用 プチ情報

聴覚障害者標識
(聴覚障害者マーク)



聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については、義務となっています。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられます。

<マークに関する問い合わせ先>
警察庁交通局交通企画課 TEL:03-3581-0141(代)



技能競技・参加者名簿

電子機器組立

競技時間

9:00-14:30

競技概要

競技課題は、夜間などの暗がりでの人の動きに反応する「省エネコントローラー」の組み立てで、競技時間は4時間(打ち切り4時間30分)です。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

現在、身の周りには多くのものには電子機器が搭載され、さまざまな制御が行われています。そのようなハイテク技術の一端を担う電子機器を組み上げる競技が「電子機器組立」です。この競技では、金属や電子部品を熱で溶かした「はんだ」で接合する「はんだ付け」がポイントです。「はんだ付け」の良し悪しは製品の信頼性につながる重要な項目で、その良し悪しにより製品が長期間の使用に耐えられるかが決まります。熱に弱い箇所など場所によって条件が異なり、すべての場所で適切なはんだ付けをするためには高い技術が必要です。

●参加者選手 8名

NO.	氏名	都道府県名
1	前田 吉之	神奈川県
2	那須川 耀	愛知県
3	島田 美穂	三重県

NO.	氏名	都道府県名
4	長谷川 享史	滋賀県
5	奥石 拓斗	京都府
6	中本 高史	大阪府

NO.	氏名	都道府県名
7	松山 雄樹	岡山県
8	塩地 優	大分県

●招聘選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	長島 礼幸	茨城県

NO.	氏名	都道府県名
2	小倉 怜	三重県

NO.	氏名	都道府県名
3	黒田 朗史	三重県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

三重県
黒田 朗史

アビリンピックを始めたきっかけは、職場からの紹介でした。アビリンピックとは何だろう？障がいがある者が、技能を競い合う大会だと知って興味を持ちました。初めて県大会に挑戦した結果は3位でした。次の年もまた次の年も全国大会への夢は叶わず、4回目にして今度こそは金賞を取る執念で県大会に挑み、金賞を取ることが出来ました。

念願だった全国大会出場、「金賞を持ち帰る」という大きな目標を立てました。しかし、練習では、何をやっても上手くいかない事が沢山あり、一緒に練習した選手に追いつくどころか、自分だけ失格になるのではと、いつも不安を持っていました。

課題の製作では、「はんだ付けの出来栄」「配線のフォーミングの出来栄」など厳しく審査される項目を自分で納得できる出来栄にすることに悪戦苦闘しました。でも、一緒に練習した選手と共に情報共有したり、指導者の正確で分かりやすいアドバイスを沢山頂き、毎日の訓練で自分の中では成長できたと実感しています。

大会当日は、大きな失敗もなく落ち着いた作業ができました。おかげ様で全国大会に参加するというチャンスを逃がさず、金賞を掴み取ることが出来ました。

この結果は、皆の力が有ったからこそ掴み取ることが出来たと思います。苦しみを分かち合った選手・厳しく優しく指導して頂いた指導者、陰ながら応援してくれた職場の人達と家族の皆に心から感謝しています。本当にありがとうございました。

競技概要

義肢とは事故や疾病などで失った手や足の外観や機能を補完する人工の手・足をいいます。競技課題は、義肢を使うときに切断部分に装着する「ソケット」の製作です。切断部分（「断端」という）の形状を正確に型採りし、断端モデルの解剖学的・人間工学的知識をもとに修正、そしてモデルに合わせ正確に加工、組み立てをしていきます。競技時間は、4時間15分（4時間45分打ち切り）です。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

ソケットの内側に入るクッションの加工は、素材の特性を捉えて行うことが重要で、ソケット本体の寸法精度に大きく影響します。また、「注型法」と呼ばれるソケット本体の加工法は、繊細で的確、かつ迅速な技術が必要で、強度や美しい外観を持った実用品となるかは、この加工によって決まります。この工程が競技の一番の見どころです。

●参加者選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	有村 麻里加	鹿児島県
2	小澤 悠一	鹿児島県

NO.	氏名	都道府県名
3	木下 登紀子	鹿児島県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

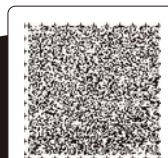
愛知県
太田 賢人

この度、第39回全国アビリンピック愛知大会で金賞を獲得することができましたことを、大変嬉しく思っております。昨年の県大会では悔しい思いをしたため、今年はより完成度の高い製品を製作するよう心がけました。二度目の県大会の結果、全国大会の出場が決まり、さらに練習を重ねて本番に挑みました。開会式から、競技本番、閉会式までとても良い緊張感の中で大会を終えることが出来ました。

今回、金賞を受賞できたのも学生時代からこれまでご指導いただいた先生方、就職してからアドバイスをいただいた上司や先輩方など、多くの方々に支えていただいた結果だと思っております。ありがとうございました。

今回、アビリンピックに出場したことで、これまで気付かなかった様々なことを知ることが出来ました。今後も自身の技術を更に向上させられるよう努力して参りたいと思います。また、現在の職場である『専門学校 日本聴能言語福祉学院』は義肢装具士の養成施設でありますので、私の経験を学生たちに伝え、この競技に一人でも多く出場できる選手を育成して参りたいと思います。

第39回全国アビリンピックに参加させていただき、ありがとうございました。



技能競技・参加者名簿

歯科技工

競技時間

9:00-15:00

競技概要

競技課題は「硬質レジンジャケット冠の製作」と「部分入れ歯の製作」で、競技時間は5時間です。被せものを制作するために処置が施された部分に、硬質レジン（歯科用プラスチック）を盛り上げて形を作ります。また、歯を失った奥歯に、人口歯を使って下の歯と噛み合うように調整します。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

上顎の前歯は最も目につく部分であり、歯並びの状態や形がその人の印象と大きく関わるので、周囲と馴染むような自然感が求められます。また、顎が動いても邪魔にならない噛み合わせを作ること大切です。さらに、歯を失ったことで痩せてしまった歯茎の形態を回復させ、自然で機能的に形成されているかがポイントです。

●参加者選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	佐々木 千秋	北海道
2	三津橋 幸勇	北海道

NO.	氏名	都道府県名
3	箱石 哲郎	青森県

●招聘選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	中川 直樹	埼玉県

NO.	氏名	都道府県名
2	吉田 哲也	東京都

第39回大会 金賞受賞者の 感想

神奈川県
今野 みよ子

私のアビリンピック初参加は14年前の山口大会で、今回5度目の挑戦だったかと思います。今大会でようやく金賞を頂いたことになりませんが、長年の目標を果たせた解放感でいっぱいです。これまでの経験上、気負いすぎて自分の力を出し切らずに後悔する結果になることだけは避けたく、出来るだけリラックスした姿勢で臨んだことが受賞に結びついたと思います。

また、常に多忙なのにも関わらず快く送り出して下さった職場の方々や、支えてくれた家族と友人たちのお陰です。心より深く感謝いたしております。今後も、日々精進を重ね、地域の歯科医療に貢献して参りたいと思います。

ワード・プロセッサ

競技時間

9:00-12:00

競技概要

競技課題は、和文文書及び英文文書の作成で、競技時間は、和文文書が80分、英文文書が60分です。ワープロソフトWord2016を使い、課題として与えられた和文・英文の文書と同じものを作成します。限られた時間内でWordの各種機能をいかに自在に使いこなせるか、その技術を競います。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

文字入力スピードと正確性はもちろん、Wordに用意されている各種の機能(ページ設定や作図、オブジェクト、グラフィック、表作成など)を自在に使いこなせるかどうかのポイントです。また、できあがった作品をカラー印刷しますので色の選択やコントラスト等の設定を行い、より優れた作品に仕上げる技術も求められます。

●参加者選手 31名

NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名
1	濱口 詩織	北海道	9	角村 賢	東京都	17	橋本 忠雄	愛知県	25	島本 亮祐	徳島県
2	横山 秀貴	青森県	10	齋藤 宙天	神奈川県	18	大野 達也	三重県	26	近藤 浩人	香川県
3	中村 健	岩手県	11	松下 いずみ	石川県	19	根本 文	京都府	28	阿比留 美里	福岡県
4	米田 勝利	宮城県	12	林 典	山梨県	20	國岡 大祐	大阪府	29	渡邊 俊介	佐賀県
5	高橋 知美	山形県	13	前川 哲志	長野県	21	安達 芽衣	奈良県	30	大川 秀康	熊本県
6	小山 裕次郎	福島県	14	山内 大地	岐阜県	22	楠見 慶人	和歌山県	31	佐藤 麻衣	大分県
7	佐藤 翔悟	茨城県	15	森島 章文	静岡県	23	前田 賢太郎	鳥取県			
8	石川 千滉	栃木県	16	山本 巧	愛知県	24	高松 智恵	広島県			

●招聘選手 3名

NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名
1	武村 俊明	大阪府	2	河合 景太	大阪府	3	富士原 美朋	兵庫県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

兵庫県
富士原 美朋

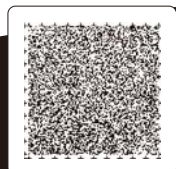
『オリンピックには魔物がいる』とはよく聞きますが、アビリンピックにも魔物がいると実感したのは、全国アビリンピックに初出場した七年前の長野大会でした。

体育館よりも広い、見上げれば首が痛くなるほどに高い吹き抜けの会場、入賞を狙う他県選手の勢い、普段では味わえないそのビリビリとした雰囲気、心臓が止まってしまうようなほど緊張し、ケアレスミスを繰り返し、無念にも練習の成果を出すことは出来ませんでした。

悔しさと反省を生かし、とにかく苦手だった『図形を使った地図作成』を素早く作成する技術を身に着けることに専念し、それからも同種目に何度出場しても銅賞、銀賞止まりで金賞には届きませんでした。当日の緊張と、金賞を獲ることばかりに固執して、競技を楽しむ余裕もなかったことが原因だったのだと、今は思います。

なので今回の愛知大会は、競技自体を楽しみ、大会に参加できることの有難さを感じながら挑みました。その結果、表彰式で最後に自分の名前が呼ばれたときはもちろん嬉しさもありましたが、それ以上に、これまで支えてきてくれた家族にやっと恩を返せたのだと、肩の力が抜けていくのを感じました。

これまで献身的に支えてくれた家族や作業所の方々、またアビリンピックに関わってくれているスタッフの皆様にご挨拶申し上げます。アビリンピックが教えてくれた、障害に屈することなく、確かな技術を社会に貢献する努力をし続けたいと思います。本当にありがとうございました。



技能競技・参加者名簿

データベース

競技時間

9:00-12:00

競技概要

競技課題は、「パラリンピック競技大会記録システム」の作成で、競技時間は3時間です。システムには、競技記録データなどの各種データ登録機能や競技における順位付け機能の他、競技記録結果一覧や競技種目毎の参加者一覧表、表彰状などの帳票作成機能を備えなければなりません。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

実務で使える機能とするため、システムの構造を理解し、データの流れに基づいて仕組みをつくることが重要です。そのため、VBAあるいはSQLなどの処理技法を使いこなすことが求められます。

●参加者選手 8名

NO.	氏名	都道府県名
1	伊藤 隆善	山形県
2	外山 孝	栃木県
3	小松 智和	東京都
4	杉山 凌也	静岡県

NO.	氏名	都道府県名
5	小野田 勝之	愛知県
6	前田 初博	広島県
7	石倉 正史	福岡県
8	中山 太郎	熊本県

●招聘選手 1名

NO.	氏名	都道府県名
1	米田 涼子	福岡県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

高知県
畠山 優

十数年振りのデータベース種目への出場でしたが、その当時と比べて遥かに課題の難易度が上がり、そしてその内容を競技時間3時間で完成させるという事にまず驚きました。正直出場を決めた事を後悔した位です。そしてようやく重たい腰を上げ公開課題を材料に勉強を始めました。普段の仕事でも意識をしている「使う側に立つて」を大切にしながら、自分なりに色んな工夫や予期せぬエラー回避など…結局、課題全て完成させるのに1ヵ月かかりました。毎日の生活の中、限られた勉強時間ではありましたが、本当に1問1問苦戦させられました。その後、構築したシステムを競技時間3時間に収めるという、これまた頭を抱えるような課題です。色々と思い悩んだ結果、私が1番大切にしていた「使う側に立つて」の工夫を最低限まで削ぎ落とし、忠実に課題に要求されている事だけに絞り込んで見直していきました。少々不本意な感もありましたが、とにかく最低でも時間内に課題をクリアするという事を前提に、色んな事を想定しながら、ストップウォッチ片手にあらゆる方法を試みました。しかし本当に最後まで時間短縮には苦労しました。そしていよいよ本番。独特の空気感と緊張感の中、想定外な事で焦ったり、あっという間に過ぎ去った感じです。

結果最高の「金」を戴き、いつも応援してくれる会社の方々や家族に良い報告ができてとても嬉しく思っています。そして何よりこの大会を支えて下さっている多くの関係者の方々に心から感謝しています。本当に有り難うございました。

競技概要

競技課題は、「ある地方都市に所在する観光農園」をテーマとしたホームページの制作で、競技時間は3時間です。観光農園からホームページ制作の依頼があったことを想定し、野菜・果物を生産し、新鮮野菜の直売所・レストラン・体験施設が併設されていること、障がい者の方々の就労を積極的に進めており、農福連携の観光農園として県外からの視察を受け入れていることなどを含んだホームページを作成します。事前公開に基づき、ある程度ホームページを作成したものを、当日持参し、当日課題によりアップグレードします。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

選手によってはマウスではなくトラックボールを使用します。また、ホームページを拡大して表示したり、音声で読み上げたりして内容を確認し作業を進めます。課題を仕上げるにはホームページ作成に関する技術に加えて、独創性、芸術性、ユーザビリティやアクセシビリティに関する知識と実践力も必要です。与えられたソフトを正しく活用し、効率よく作業を進めます。

●参加者選手 9名

NO.	氏名	都道府県名
1	櫻井 利彰	宮城県
2	斉藤 敦	埼玉県
3	道口 一行	千葉県
4	藤森 俊希	東京都
5	三井田 有華	神奈川県

NO.	氏名	都道府県名
6	佐藤 知沙子	愛知県
7	鬼頭 成徒	愛知県
8	白瀧 淳	大阪府
9	上間 真弓	沖縄県

●招聘選手 1名

NO.	氏名	都道府県名
1	金子 理沙	広島県

障害者雇用 プチ情報

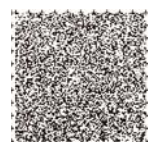
ほじょ犬マーク



身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」において、公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務があります。補助犬を同伴することのみをもってサービスの提供を拒むことは障害者差別に当たります。補助犬はペットではありません。社会のマナーもきちんと訓練されているし、衛生面でもきちんと管理されています。補助犬を同伴していても使用者への援助が必要な場合があります。使用者が困っている様子を見かけたら、積極的に声をかけをお願いします。

<マークに関する問い合わせ先>

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 TEL:03-5253-1111(代) FAX:03-3503-1237



技能競技・参加者名簿

フラワーアレンジメント

競技時間

13:00-17:00

競技概要

競技課題は、「花束」、「ウエディングブーケ」及び宴会などで使用する「テーブル飾り」の作成で、競技時間は「花束」が50分、「ウエディングブーケ」が70分、「テーブル飾り」が50分です。配られた材料の花を用いて、指定されたスタイル、大きさに作成しなければなりません。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

フラワーアレンジメントは、人々の生活空間に安らぎと喜びを与え、心を癒してくれる「花」の魅力を有効に引き出す競技です。このため、課題の目的を理解した上で、それを表現できる想像力が必要です。全体のバランス感覚や雰囲気演出の仕方などがポイントになります。与えられた花材・資材を配分し、また組み合わせて、誰が見ても感動を覚えるような美しさと芸術性、そして実用性を兼ね備えたデザインが求められます。

参加者選手 5名

NO.	氏名	都道府県名
1	石井 美那	東京都
2	兼松 利江	静岡県

NO.	氏名	都道府県名
3	神田 優花	愛知県
4	藤澤 一代	香川県

NO.	氏名	都道府県名
5	甲斐 絵美理	宮崎県

招聘選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	田中 達也	新潟県

NO.	氏名	都道府県名
2	山口 めぐみ	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
3	太田 守紀	沖縄県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

愛知県
山口 めぐみ

名古屋聾学校時代にお世話になった恩師と緊張しながら手を取り合って結果発表を待ちました。そして、金賞で名前を呼ばれた瞬間、思わず声を上げ、愛知県選手団の方とハイタッチしました。ずっしりと重いメダルを首にかけた瞬間、改めて金賞受賞を実感しました。これまでの練習が報われたことも嬉しかったですが、最も嬉しかったのは恩師やフラワーアレンジメントの先生方、友人、家族の喜びに満ちた表情がみられたことです。わたし1人の力では入賞できなかったと思います。ひとえに周りの方々のサポートのおかげでここまでできました。

アビリンピックに向けて努力したこと

2週間に一度の頻度で、フラワーアレンジメント講座で先生方に指導していただきました。自分の苦手な分野である花束と花嫁のブーケを中心に練習しました。はじめは、ただ形を作るような感じでしたが、先生の指導で花にも表情があることを知り、花が生き生きとするようなアレンジを目指しました。先生からはただ花をいけるだけではなく、花をいたわることも大事であると学びました。数年前、同じ種目に出場した時に花束が崩れたり、花嫁のブーケを思うように作ることができなったりと悔しい思いをしました。二度と同じ失敗はしたくないとその反省点を踏まえ、仕事の終わった帰宅後に、出来る限り練習してきました。今回は花束の形が崩れず、食卓テーブル装飾と花嫁のブーケも練習でやってきた通りに活け、時間内に完成できてよかったです。また新たな反省点があったので、これからも練習を続けていきたいです。

コンピュータプログラミング

競技時間

9:00-16:00

競技概要

競技課題は、ロボットが一定の大きさの図形を作成・描写できるよう、その動きを指示するプログラムを作成するもので、競技時間は6時間です。今回は、アーム型ロボットを使って描画・立体図を作成する競技で、プログラムと実際のロボットの動き等を併せて審査します。プログラミング技術だけでなく、作業の進捗管理能力などシステムエンジニアとしての総合的な技量を競います。



前回大会の様子



作成課題の見本

競技のポイント

正確で安定した線を短時間で、できるだけ小さなプログラムで描くことが求められます。独創的な入力方法や描画方法は、描画作品と併せて評価されます。また、プログラム内容をいかに判りやすく的確に資料にまとめることができるか、という点もポイントです。参加選手は課題を作成するため、構想を練り、次にシミュレーターと呼ばれる機能を使って、ロボットの動きを画面上に再現し、ロボットの動作を確認します。そして、終盤には、作成したプログラムでロボットを動かします。実際にロボットが意図したとおり動くか、緊張感が漂います。そして最後にプログラムに関する資料を作成します。制限時間内に作品が完成できるか、緊張感に満ちた競技となっています。

●参加者選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	秦野 和人	東京都
2	田中 卓也	神奈川県

NO.	氏名	都道府県名
3	伊敷 学	沖縄県

●招聘選手 1名

NO.	氏名	都道府県名
1	角田 智活	青森県

障害者雇用 プチ情報

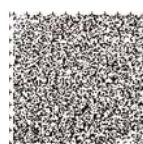
耳マーク



聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない・聞こえにくい」ことを理解し、コミュニケーションの方法等への配慮について御協力をお願いします。

<マークに関する問い合わせ先>

一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 TEL:03-3225-5600 FAX:03-3354-0046



技能競技・参加者名簿

ビルクリーニング

競技時間

9:00-16:00

競技概要

競技課題は、クリーニングの基本作業である「弾性床材清掃及び机上の清掃」です。会場内に設けた16㎡(4m×4m)の模擬オフィスにおいて、モップによる床面の拭き、掃き作業と机の上の拭き作業、ゴミの処理を行います。



前回大会の様子



前回大会の様子

競技のポイント

この競技に関連した就職先は、ビルメンテナンス会社や、特例子会社または企業等の清掃部門があります。作業の効率性やモップなどの資材の取扱い、拭きムラや拭き忘れがない確実な清掃技術が競技のポイントです。また、作業動作に無理がないことや、あいさつなどサービス業としてのマナーも重要視されます。

参加者選手 36名

NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名
1	尾田 蓮	北海道	10	小島 希望	埼玉県	19	吉村 遥斗	愛知県	28	三宅 英之	岡山県
2	浅田 鉄夫	青森県	11	本吉 渚	千葉県	20	新谷 ちひろ	愛知県	29	野地 則彦	広島県
3	三浦 瑠菜	岩手県	12	谷口 湧真	東京都	21	菅波 智将	滋賀県	30	高木 大和	山口県
4	早坂 弘希	宮城県	13	本田 駿斗	神奈川県	22	下内 寿也	京都府	31	里見 郁也	徳島県
5	星川 広樹	山形県	14	北野 颯人	富山県	23	西山 恵李香	大阪府	32	池田 証太	香川県
6	齋藤 博和	福島県	15	道苗 樹	石川県	24	内山 大空	兵庫県	33	岸本 ひかる	高知県
7	鶴川 七海	茨城県	16	大房 佑平	山梨県	25	森田 優輝	奈良県	34	岡 大翼	佐賀県
8	田村 由紀枝	栃木県	17	直井 拓実	岐阜県	26	灘 昭宏	鳥取県	35	高松 宏至	熊本県
9	角田 響太	群馬県	18	佐野 元亮	静岡県	27	藤原 拓巳	島根県	36	木口 涼太	宮崎県

招聘選手 3名

NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名
1	山内 萌	北海道	2	後藤 梨佐	愛知県	3	代田 慧	京都府

第39回大会 金賞受賞者の 感想

愛知県
後藤 梨佐

私は、第39回アビリンピック全国大会のビルクリーニング種目で、金賞を獲得する事が出来ました。一昨年の全国大会では入賞する事が出来ず、昨年は全国大会まで進む事が出来ずに悔しい思いをしたので、今回の受賞は本当に嬉しい気持ちでした。また、今回は愛知県大会で銀賞を受賞した同じ職場の先輩と全国大会に出場する事が出来て、大会への意気込みも強くなりました。大会までは、先輩と二人で日頃の業務を終えてから会社の方々に指導して頂き、何度も練習を積み重ねてきました。大会当日も、前日まで注意を受けた弾性床材清掃のモップの拭き方や扱い方をひとつずつ確実に作業が出来るように頑張りました。先輩がいることで、大会での良きライバルでもありながら競技への不安を分かち合えた事は、私に勇気を与えてくれました。

今回、金賞を獲得する事が出来たのは、今まで一緒に指導して下さいました会社の方々と家族の応援があったおかげなので、その皆様に感謝の言葉を言いたいと思います。本当に有難うございました。

これからアビリンピックに臨む皆様にメッセージがあります。緊張するとは思いますが、練習の成果を発揮出来るように、「絶対に出来る」という自信を持って頑張ってください。これからも笑顔を絶やさず、職場の方々と楽しく清掃をしていきたいと思っています。

製品パッキング

競技時間

11:30-14:55

競技概要

製品パッキングとは、荷造り・包装のことをいいます。競技課題は、商品を梱包するための箱や緩衝材の組み立てと、それぞれの組み込みで、競技時間は90分以内です。緩衝材の組立・結束では出来栄だけでなく、結束する際の紐の位置や強さ、緩衝材の並べ方などがポイントになります。組み込み作業では、お客様に届ける最後の工程となるため、見栄えと決められた製品がセットされているかがポイントとなります。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

より早く、より正確な製品を作成するためには、完成に至るまでの工夫、改善が必要になります。早く作成するための改善、正確に折るための改善、向きや数量を間違えない改善など、課題に合わせてどのような改善を行い、製品をつくり上げていくかがポイントです。

●参加者選手 20名

NO.	氏名	都道府県名
1	山崎 泰	宮城県
2	川島 弥人	栃木県
3	大下 一太郎	東京都
4	鳥原 良太	神奈川県
5	小林 駿太	長野県
6	勝川 颯太	岐阜県
7	浦田 昇吾	静岡県
8	岡本 工	愛知県
9	安田 耀仁	滋賀県
10	矢野 宗佑	大阪府

NO.	氏名	都道府県名
11	釣井 一史	兵庫県
12	坂口 竜生	和歌山県
13	中野 秀治	鳥取県
14	小川 慎之介	島根県
15	河野 員泰	岡山県
16	向井 勇人	広島県
17	櫻井 崇志	香川県
18	海田 まゆ	愛媛県
19	吉井 秀一	福岡県
20	北里 唯誠	熊本県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

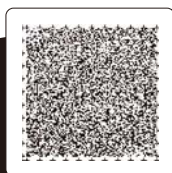
栃木県
菅沼 莉緒

私は昨年、初めて栃木県代表として全国大会に出場し、銅賞を取ることができました。その時はうれしかったのですが、大会や競技のことが分かるにつれて、悔しい気持ちがわいてきました。その時から、「もっと技術を磨いて、次こそは悔いの残らないように頑張ろう」と強く思っていたので、その思いが金賞につながりとてもうれしいです。

私が練習の中で努力したことは、とにかく一つ一つの動作を丁寧に確実にを行い、流れるような美しい仕事をするることでした。早く正確に行うことだけでなく、製品パッキング種目を一つの仕事として行うことを忘れないように意識しました。

製品パッキング種目は、お客様の元へ商品を届ける際の梱包の技術を競います。早く正確に行うことはもちろん大切ですが、「仕事をしている人のその時の気持ちや行動のすべてが梱包するものにあらわれる」ため、いつもどおりの落ち着いた気持ちで行うことが大事だと教わりました。そのためには、仕事としての意識を忘れずに、一つ一つの動作を丁寧に確実にを行い、お客様の気持ちになって行うことや、自分を支えてくれる周りの方への感謝の気持ちを忘れずに、練習や大会に望むことが大事だと思います。

製品パッキング種目に挑戦する方は、そうした気持ちをもって頑張してほしいと思います。



技能競技・参加者名簿

喫茶サービス

競技時間

9:20-16:10

競技概要

喫茶サービスは、喫茶店等におけるウエイター、ウエイトレスとしてのスキルを競う競技です。競技会場内に設置された模擬喫茶店で、来店されたお客様に対し、他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確に、かつ、スムーズにサービスを提供する技術を競います。競技時間は全体として3時間程度ですが、1人当りは50分程度です。



前回大会の様子



前回大会の様子

競技のポイント

これまで障害のある人の中にはコミュニケーションが苦手な人も多く、以前はお客様に接する仕事に従事することは難しいとされてきました。しかし、今では、その能力やあたたかさ、優しさが認められて、飲食業だけではなく、介護や販売など、さまざまな分野で活躍しています。「喫茶サービス」競技では、一連の接客業務が正確かつスムーズにできるか、そして、お客様の立場に立って満足していただけるようサービスを行うことができるかなどを競います。その際、自分のお客様だけでなく、お店のお客様すべてに対して心を配ること、そのために他のスタッフや選手と助け合って業務を行うことが重要になります。競技に取り組む選手の明るく一生懸命な姿をご覧ください。

参加者選手 35名

NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名	NO.	氏名	都道府県名
1	行澤 隆音	北海道	10	弦巻 和輝	千葉県	19	杉谷 美雪	滋賀県	28	重川 翔太	愛媛県
2	八木橋 桜子	青森県	11	松下 奈津希	東京都	20	玉城 美月	京都府	29	佐竹 来暉	高知県
3	岩村 真白	岩手県	12	相原 満希	神奈川県	21	玉垣 よりね	大阪府	30	森 徳子	佐賀県
4	加藤 みなみ	宮城県	13	坂田 舜介	長野県	22	八役 あゆみ	兵庫県	31	久保 斐叶	長崎県
5	佐藤 あずさ	山形県	14	塚原 楓琴	岐阜県	23	山下 優香	和歌山県	32	小宮 未恭	熊本県
6	塩田 智也	福島県	15	北堀 詩乃	静岡県	24	小笹 晃梨	鳥取県	33	山崎 凌一	大分県
7	宮田 由香	茨城県	16	中島 悠輝	愛知県	25	妹尾 翔	島根県	34	岩室 慧大	宮崎県
8	田代 優太	栃木県	17	藤井 浩生	愛知県	26	森山 佳乃	広島県	35	平良 拓都	沖縄県
9	細井 日菜	埼玉県	18	山崎 世菜	三重県	27	鹿子島 みなみ	山口県			

第39回大会 金賞受賞者の 感想

岡山県
細尾 希良々

私が初めて全国大会に出場したのは、高校二年生の時でした。その時は、初めてだったので、失敗も多く、なかなかコツもつかめず賞をもらえませんでした。本当に悔しくて、次こそ絶対にリベンジしてやる!!と心に決めました。

三年生になり、再び全国大会に出場出来ることになりました。今度こそは入賞したいと思い、猛練習しました。姿勢、おじぎ、笑顔など一生懸命練習しました。接客ノートも作り、先生方のご指導のもと、頑張りました。その結果、銅賞を受賞することが出来ました。嬉しかったですが、再びリベンジしてやる!!と思い、今回三度目の全国大会に出場出来ることになりました。

今回こそは絶対に金賞を取る!!という思いで臨みました。今回の全国大会では、チームの人達と次○○しますね、私○○しますなど、しっかりコミュニケーションをとりました。笑顔を忘れず周りをしっかり見ました。気持ちを込めたあいさつを大きな声でしっかりしました。そして、金賞を受賞することが出来ました。発表の時「岡山県・・・」と聞いただけで「やったー」と声が出て震えあがる嬉しさでした。

これから出場される方へ。一番大切なことは、笑顔と気持ちを込めたあいさつです。また、チームの人達とのコミュニケーションや協力も大切です。

高校生の時、何もわからない状態からご指導頂いた先生方、そして今回、職場の上司、先輩の方々、友達、家族、多くの方々のご支援があったからこそ、金賞を受賞することが出来ました。本当にありがとうございました。

オフィスアシスタント

競技時間

11:00-13:00

競技概要

競技課題は、「送付書類のピックアップ」、「文書の封入」などの発送準備作業と、郵便物仕分け作業です。競技時間は、1時間程度です。それぞれの作業における数量や仕上がり状況、作業の正確さを競います。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

発送準備作業では、正確かつ丁寧な手作業が求められます。キレイに封入された封筒が送られてくれば、それだけで会社の印象を良くすることにもつながる、大切な技能です。また、郵便物仕分け作業は、オフィスに送られてきた郵便を、宛名を見ながら、部署ごとに仕分ける作業です。正確な作業のために集中力や注意力が求められます。

●参加者選手 29名

NO.	氏名	都道府県名
1	高橋 優太	北海道
2	岡田 亨介	岩手県
3	小野 竜汰	宮城県
4	佐藤 絵美	山形県
5	海野 弘樹	茨城県
6	生出 梓音	栃木県
7	木竜 未来	群馬県
8	狩野 大介	東京都
9	鈴木 真里子	神奈川県
10	猪浦 健太	富山県

NO.	氏名	都道府県名
11	川尻 真理子	岐阜県
12	大古田 祐樹	静岡県
13	鈴木 崇大	愛知県
14	松浦 章太郎	愛知県
15	草名木 里美	三重県
16	秦 知里	滋賀県
17	上田 紗菜	京都府
18	白神 和真	大阪府
19	望月 勇希	兵庫県
20	形木原 歌音	奈良県

NO.	氏名	都道府県名
21	西川 陽規	和歌山県
22	南 花	鳥取県
23	春山 理砂	島根県
24	木元 朝陽	広島県
25	櫻井 千紗	山口県
26	井門 明日香	愛媛県
27	中村 友美	福岡県
28	上口 直人	熊本県
29	内門 愛海	鹿児島県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

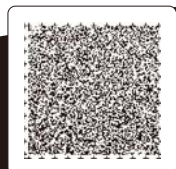
静岡県
植喜多 勝也

私がアビリンピックに参加したきっかけは、会社で見た大会のチラシです。最初はビルクリーニングに興味を持ちましたが、上司の薦めもあってオフィスアシスタントに参加することになりました。

去年の静岡大会では事前の練習ができず、残念な結果に終わりましたので、今年は初めての全国大会に向けて9月から本格的に毎日課題に目を通し、時間を計って練習をしました。A3用紙の片袖折りは50枚折ることを想定し、3枚ずつ折る練習をしました。また、ラベル貼りの練習ではまっすぐに貼るために線入りのノートを使い、枠内に正確に貼るために枠を簡単に書くための型を厚紙で作り、工夫して練習することができました。

本番の課題1では宛名ラベルが予想よりはるかに多く、とても驚きましたが、A3用紙の枚数が少なかったので正確さに重きを置き、1枚ずつ正確に折る事に変更しました。時間を計って練習していたことが功を奏して作業の時間割りが冷静にできました。本番では自分より早く課題を終えた人がいたので表彰式で自分の名前が呼ばれた時は驚きのあまり下を向いてしまいました。

講評の時に嬉しかった事は、ラベルの貼り間違いを残った時間で直したことが評価してもらえた事です。ラベル貼りは普段の仕事の中でも好きな作業のひとつです。その積み重ねが今回の受賞に結びついたことがとても嬉しく思います。そして、今回参加するにあたって、協力・応援してくれた人達に感謝します。



技能競技・参加者名簿

表計算

競技時間

9:30-10:45

競技概要

競技課題は、「表の装飾・編集」、「関数式による表の完成」、「データ処理」及び「グラフ作成」で、競技時間は75分です。表計算ソフトのMicrosoft Office Excel2016を使い、Excelの三大機能である、表計算機能、簡易データベース機能、グラフ作成機能の総合的なスキルを競います。



前回大会の様子



過去大会の優秀作品

競技のポイント

限られた時間内で、いかに正確に、いかに効率よく表やグラフの作成・編集などを行えるかがポイントになります。Excelの操作技術だけでなく、関数やセル参照、論理演算子・比較演算子など、さまざまな知識や応用力も求められます。

参加者選手 24名

NO.	氏名	都道府県名
1	菊池 直俊	山形県
2	櫻井 佑樹	栃木県
3	永野 花奈	群馬県
4	上島 一晃	埼玉県
5	手島 拓身	東京都
6	赤津 慶治	神奈川県
7	外川 伸一	山梨県
8	小川 裕太	岐阜県
9	山田 凌平	静岡県
10	菊池 蒼	愛知県
11	青野 鉄平	愛知県
12	西 健太	三重県

NO.	氏名	都道府県名
13	中島 諒祐	京都府
14	田中 義嗣	大阪府
15	佐藤 嵩浩	兵庫県
16	富 大地	和歌山県
17	石田 圭佑	島根県
18	佐々木 優	広島県
19	木下 勇氣	山口県
20	花山 星太	愛媛県
21	田代 祥明	福岡県
22	小川 円	熊本県
23	山名 航太郎	宮崎県
24	奥間 勇雄	沖縄県

障害者雇用 プチ情報

オストメイト用設備
オストメイト



オストメイトとは、がんなどで人工肛門・人工膀胱を造設している排泄機能に障害のある障害者のことをいいます。このマーク(JIS Z8210)は、オストメイトの為の設備(オストメイト対応のトイレ)があること及びオストメイトであることを表しています。このマークを見かけた場合には、身体内部に障害のある障害者であること及びその配慮されたトイレであることを御理解の上、御協力をお願いします。

<マークに関する問い合わせ先>

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 TEL:03-3221-6673 FAX:03-3221-6674

ネイル施術

競技時間

13:00-16:00

競技概要

爪の長さや形、表面を整えてカラーを塗る「ベーシックマニキュア」と、ネイルアートの基礎的なテクニックをネイルチップに施す「ネイルチップアート」の2つの課題を行います。時間は「ベーシックマニキュア」が45分、「ネイルチップアート」が70分です。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

衛生的な施術を行なっていること、器具・材料を正しく使用していること、ささくれや甘皮の処理がきれいに施されていること等がポイントです。ネイル施術は、正しい知識と技術を身につけることにより、障害の有無にかかわらず、創造力と独創的なセンスで活躍できる可能性を秘めています。

●参加者選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	荒山 美夢	千葉県

NO.	氏名	都道府県名
2	一木 侑子	東京都

●招聘選手 1名

NO.	氏名	都道府県名
1	山下 加代	北海道

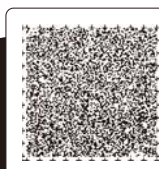
第39回大会 金賞受賞者の 感想

北海道
山下 加代

今回はネイル施術が初めての種目ということで非常に楽しみでした。金賞をいただくことができ、とてもいい経験をすることができました。ネイリストの仲間たちに会えた事も本当に嬉しかったです。出会えた皆様、心から応援しています。

競技の前半は、ケア20分、カラーリング20分という難易度が高い内容でした。恥ずかしながら私は時間内に納めることばかりに気を取られてしまい、決して満足できる仕上がりにすることができず後悔が残ってしまいました。日々勉強ですね。そして後半は90分で5本のネイルチップにアートを施すという課題でした。今回のテーマは「花」でした。私はアートが完成するまでとても悩みました。愛知県の花の生産量は日本一です。そして愛知のシンボルの花は「カキツバタ」です。その為、この大会に参加できる精一杯の感謝の印として私はカキツバタをアートに取り入れることを決めました。何度も何度も実物の写真を見てどう筆使いや色のバランスがいいのか…結局30セットほど試作品を作り、アートが決まったのは大会2日前でした。

今後大会に参加される選手の皆様、色々な思いがあって大会に臨まれると思います。いい緊張感はいい結果を生みますが、どうか楽しんでください。最後に、ご協力してくださった関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。



技能競技・参加者名簿

写真撮影

競技時間

10:00-15:00

競技概要

愛知県国際展示場をパンフレットやホームページ上で紹介することを想定し、同展示場を知らない人が「行ってみたい!」と思うような魅力的な写真を撮影し、写真撮影における基本的な技術や総合的な構図力等を競います。



作業の様子(イメージ)



作業の様子(イメージ)

競技のポイント

限られた時間の中で、どのような位置や角度から写しているかなどの撮影状況、また、プリント作業では、撮影した写真をどのように選択しているか、プリント仕上がりの状況はどうかなどがポイントとなります。

●参加者選手 6名

NO.	氏名	都道府県名
1	河野 仁志	北海道
2	小島 未来	愛知県
3	中垣 良則	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
4	大塚 弘也	鹿児島県
5	重水 美雪	鹿児島県
6	荒平 楓	鹿児島県

障害者雇用 プチ情報

手話マーク



耳が聞こえない人が手話でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、手話による対応ができるところが掲示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるビブスなどに掲示することもできます。耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「手話で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「手話で対応します」等の意味になります。

<マークに関する問い合わせ先>

一般財団法人全日本ろうあ連盟 TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445

パソコン組立

競技時間

10:00-15:00

競技概要

パソコン組立では、4時間の制限時間の中でデスクトップ型パソコンの中身を組み立て、ソフトウェアのインストールや設定を行い、パソコンとして利用できるようにします。ハードウェアとソフトウェアの両面から作業を行い、その完成度・的確さや正常に動作するかを競います。



作業の様子(イメージ)



作業の様子(イメージ)

競技のポイント

パソコンのパーツには精密機械が多いため、仕様通りにパーツを手順良く取り付けをしないとパソコンケース内にきれいに収まらなかったり不具合が起きることもあります。選手の真剣で慎重に取り組む姿勢にご注目ください。

●参加者選手 2名

NO.	氏名	都道府県名
1	島田 静香	北海道

NO.	氏名	都道府県名
2	赤地 和典	千葉県

障害者雇用 プチ情報

筆談マーク

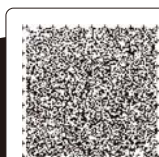


耳が聞こえない人、音声言語障害者、知的障害者や外国人などが筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、筆談による対応ができる場所に提示できます。また、イベント時のネームプレートや災害時に支援者が身に着けるピブスなどに掲示することもできます。

耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「筆談で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「筆談で対応します」等の意味になります。

<マークに関する問い合わせ先>

一般財団法人全日本ろうあ連盟 TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445



技能競技・参加者名簿

パソコン操作

競技時間

11:00-12:40

競技概要

競技課題は、Microsoft Excel2016を使用したデータ処理とインターネットの検索で、競技時間は100分です。参加選手は全員視覚障害のある選手で、画面の文字を音声化する読み上げソフトや、画像を大きくする拡大ソフトを利用しながら、キー入力によってパソコンを操作します。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

視覚に障害のある方は、データ領域を見て確認することができません。また、関数のポップヒントを読むこともできません。そこで、データ領域を調べるショートカットキーや、関数の利用方法を暗記して操作しています。列タイトルやセルの書式などからデータの詳細を理解し、目的に合わせて関数やグラフなどを組み合わせること、またインターネット検索では結果を文章中に適切に貼り付けることなどがポイントです。視覚に障害のある方は、このような技能を身につけることにより、パソコンを使う企業のさまざまな部署で活躍しています。

●参加者選手 6名

NO.	氏名	都道府県名
1	小池 正美	山形県
2	岡澤 洋成	栃木県
3	原 真波	東京都

NO.	氏名	都道府県名
4	田淵 厚司	京都府
5	和泉屋 信貴	大阪府
6	赤星 美穂	福岡県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

愛知県
竹内 和沙

地元愛知の全国大会で、念願の金賞をいただけてとても嬉しいです。初めて出場した千葉大会から努力賞、銅賞、銀賞という確実にレベルアップが続けていたので、前回の沖縄大会では、「狙うは金賞のみ!!」という目標を掲げ挑戦をしましたが、銀賞という残念な結果になり、とても悔しい思いをしました。そのため、前回の講評で指摘を受けたケアレスミス無くすこと、関数の知識の強化を目指し、勉強を重ねてきました。他にも、上司の方から「自信をもって競技に挑みなさい!!」と激励の言葉をいただいていたので、大会当日も慌てることなく問題を解くことができました。

アビリンピックに出会ったことで、私自身の仕事への取り組み方や、周りの方々からの評価が変わったように感じます。大学4年の頃に目が不自由になり音声パソコンを使うようになったので、Excelの知識もほとんどなく、現在担当している仕事のようなVBAやSQLを組み、システム関連の業務に携わる想像もできていませんでした。出場をきっかけに任せていただける仕事も増え、周囲の方々からの手助けと理解があれば、努力が実るのだと感じています。

最後の講評の際に競技員の先生から「将来のキャリアアップを目指して頑張ってくださいね。」と温かい言葉をいただけたことは、私の財産です。ここまでサポートを続けて下さった会社の方々、友人、そしてどんな時も応援してくれた両親に感謝しています。

パソコンデータ入力

競技時間

13:45-16:15

競技概要

競技課題は、「アンケートの入力」、「ワープロ文書の修正」及び「帳票の作成」で、競技時間はそれぞれ30分以内です。データ入力・修正等の速さと正確さを競います。「アンケートの入力」では、いかにミスなく多くのアンケートを入力できるか、「ワープロ文書の修正」では、いかに早くミスを発見して正確に修正できるか、そして「帳票の作成」では、文字・数字の入力だけでなく数式や書式設定も使って体裁の整った帳票を作成できるかを競います。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

選手たちの集中力や持続力、そして正確なタッチタイピングの技能です。知的障害のある方々のパソコンデータ入力に係る速さ、正確さは、日々の訓練により、更に高まる可能性を秘めています。

●参加者選手 21名

NO.	氏名	都道府県名
1	佐々木 愛由	北海道
2	鎌田 弘務	青森県
3	橋本 顕	福島県
4	武笠 妃那	茨城県
5	速水 佑樹人	栃木県
6	石井 翔	千葉県
7	渡部 雄太	東京都
8	杉江 勇治	神奈川県
9	野村 圭佑	富山県
10	清水 幹生	長野県
11	齊藤 雄飛	静岡県

NO.	氏名	都道府県名
12	広瀬 智淳	愛知県
13	鈴木 満美	愛知県
14	池 耕太	京都府
15	藤原 孝謙	大阪府
16	山本 侑太	和歌山県
17	村上 優	鳥取県
18	柳 綺佳	山口県
19	井門 仁哉	愛媛県
20	久保田 祐介	福岡県
21	蓑田 優希乃	熊本県

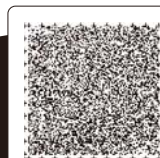
第39回大会 金賞受賞者の 感想

大阪府
秋田 拓也

私がアビリンピックの全国大会に初めて参加したのは、今回と同じパソコンデータ入力競技で、13年前の香川大会です。この時は銀賞でした。その後、国際大会に参加することが決まり、その時の結果は3位でした。

翌年は、大会の参加資格に過去2大会の国際大会でメダルを獲得した種目は参加できないという規定ができたためワードプロセッサで全国大会出場を目指すことにしました。4年間地方大会を突破することができず、全国大会の道は閉ざされていました。しかし、5年目で全国大会の出場権をとり、いきなり金賞をとることができました。

2017年度にパソコンデータ入力で再び挑戦し、2年目は全国大会に出場したものの体調が悪くて賞をとることができませんでした。今年こそは金メダルをとるぞとの思いで臨んだ結果、見事に金賞をとることができました。この競技で金賞をとることができたのは、毎日の練習とサポートしてくれた家族、そして会社の上司、同僚みんなで応援して下さいのおかげです。このようなうれしい金賞をとることでき感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



技能競技・参加者名簿

縫製

競技時間

10:00-15:00

競技概要

競技課題は、「エプロンの縫製」で、競技時間は4時間です。配られた9枚のパーツをミシン、アイロン、鋏、目打ちなどを使い、組み合わせて縫製します。課題材料の各パーツの仕上がり寸法の正確さ、アイロンとミシンの技法、完成作品の出来栄などを競います。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

課題作品を製作する大切なポイントは2つあります。1つ目はミシンをかける際の指先と布の扱い方、2つ目はアイロン作業です。布のいせ、ギャザー、曲線のくせ取りなど必要な部分に、しっかりとミシン縫いやアイロンがけをすることで、きれいに仕上げることができます。布地の扱いやミシン縫い、アイロンなどを適切に使用できる技術が必要です。

参加者選手 9名

NO.	氏名	都道府県名
1	田中 彩李菜	北海道
2	板垣 美穂	山形県
4	藤本 美樹	静岡県
5	小境 陽	愛知県
6	野々山 奨悟	愛知県

NO.	氏名	都道府県名
7	浅田 美咲	京都府
8	小村 侑大	佐賀県
9	苑田 愛美	熊本県
10	今原 飛翔	宮崎県

招聘選手 1名

NO.	氏名	都道府県名
1	北村 重雄	宮崎県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

岩手県
中村 江里奈

高校1年生の時にキャリアのアビリンコースで始めて、最初の頃はフリル無しの簡単な方から習って、岩手の大会でいきなり金賞を受賞し初の全国大会に出場できたのでうれしかったです。

高校2年生の時に最初の愛知大会に出場して、審査が厳しかったので受賞できませんでした。少し苦しかったです。

2年前の栃木大会で初めて入賞し、銅賞だったのもっと上を目指したいと思いました。

昨年の沖縄大会は、早く作り終えて袖ぐりのダーツ部分はちゃんと留めたけれどもポケット口のステッチを二度縫いをしてしまい、まだ時間があつたので直せば入賞できたかもしれないのでちょっともったいなかったと思います。でも今回は1回しか練習しませんでした。指摘された所を全部守り時間に余裕を持ってじっくりと縫い、まさか本当に金賞を受賞できると思ってもみませんでした。でも、今回の愛知大会でリベンジができて良かったです。

競技概要

競技課題は、のこぎり、のみ、かんなどの手工具を使った「蓋付き木箱」の製作で、競技時間は5時間(6時間打ち切り)です。参加選手は、日頃から培ってきた家具製作の基本を、どのくらい正確に発揮できるかを競います。



前回大会の様子



過去大会の金賞作品

競技のポイント

加工精度や仕口(2つ以上の部材を組み合わせ接合する方法)などの出来栄と、作業時間がポイントです。部材の長さを正確に木づくりすることや、直角に組み立てられていること、また仕上がりが美しく、かつ正確であることなどが重要です。

●参加者選手 11名

NO.	氏名	都道府県名
1	若子内 壘	岩手県
2	佐藤 莉果	茨城県
3	田島 立貴	栃木県
4	原 幸弥	群馬県
5	宮嶋 和宏	富山県
6	松浦 雅樹	静岡県

NO.	氏名	都道府県名
7	徳岡 遥	愛知県
8	丸岡 賢治	滋賀県
9	中村 健一	佐賀県
10	宮崎 裕史	熊本県
11	地下 優輝	鹿児島県

●招聘選手 3名

NO.	氏名	都道府県名
1	森本 常公	熊本県
2	笠野 加奈子	鹿児島県

NO.	氏名	都道府県名
3	深見 尚生	鹿児島県

第39回大会 金賞受賞者の 感想

熊本県
森本 常公

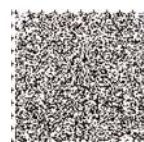
私は、このアビリンピック全国大会に何度か出場したことがあり、アビリンピック国際大会にも1度出場しました。何度か出場することにより、全国大会のレベルの高さを知りました。

それから全国大会で金賞を取るという目標に向かって、技術に磨きをかけてきました。

また、国際大会では、金賞を取ることが出来ず悔しい思いをしました。今回は5度目の全国大会となりますが、本番前日まで図面を見ながらイメージトレーニングをしていました。

その結果、金賞をいただくことができました。しかし、内容を振り返ると、あまり納得することが出来ませんでしたが、これからの自分自身の成長と、技術の向上、さらなる高みを目指して日々努力していきたいと思いました。応援していただいた方々には、心から感謝しています。

この大会を通じて思うことは、チャレンジする事だと思います。チャレンジする事に意義があり、目標が出来るのではないかと思います。



協力・協賛企業等一覧

技能競技実施機器等協賛企業等(50音順)

今大会で使用している技能競技実施用機器等については、
下記の企業・団体からご協賛をいただいております。

愛知県立
名古屋高等技術専門学校



キャノンマーケティング
ジャパン株式会社



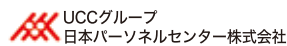
一般財団法人 啓成会



興和不動産
ファシリティーズ株式会社



公益社団法人
全日本洋裁技能協会



主催



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

協力



愛知県

後援



厚生労働省



内閣府



文部科学省



経済産業省

/



中央職業能力開発協会

協賛

一般社団法人日本経済団体連合会／日本商工会議所／全国商工会連合会／全国中小企業団体中央会／中小企業家同友会全国協議会
一般社団法人日本新聞協会／日本放送協会／一般社団法人日本民間放送連盟／社会福祉法人日本身体障害者団体連合会
全国手をつなぐ育成会連合会／公益社団法人全国精神保健福祉会連合会／公益社団法人全日本洋裁技能協会
一般社団法人日本洋装協会／一般社団法人日本家具産業振興会／一般社団法人日本印刷産業連合会
公益社団法人日本歯科技工士会／一般社団法人日本義肢協会／公益社団法人日本義肢装具士協会
フラワー装飾技能検定中央協議会／公益社団法人全国ビルメンテナンス協会
特定非営利活動法人インターナショナルネイルアソシエーション／一般社団法人障害者雇用企業支援協会
公益社団法人全国障害者雇用事業所協会／日本労働組合総連合会／（以上、順不同）

